

2022年1月6日

インフラの維持管理と更新需要に対応する 防水・止水工事会社の株式取得(子会社化)に関するお知らせ

日本国土開発株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長:朝倉健夫)は、防水・ 止水工事を手掛ける藤信化建株式会社(本社:東京都品川区、代表取締役:吉田信一) の株式を2021年12月23日に100%取得しました。これにより藤信化建は当社の完全子会 社となります。

我が国の社会インフラは、1960年~70年代の高度経済成長期に集中的に整備され、今後急速な老朽化が懸念されています。今後20年間で建設後50年以上が経過し、老朽化が問題となる施設やインフラ設備の割合は加速度的に高くなると見込まれており、これらを戦略的に維持管理・更新することが求められています。

日本国土開発は、経営理念に「もっと豊かな社会づくりに貢献する」を掲げており、1951年(昭和26年)の創業以来、戦後復興のための社会基盤の整備、産業基盤の整備、大規模住宅団地の建設など、日本の高度成長の一翼を担ってきました。当社はインフラ老朽化を大きな社会課題として捉え、今回の藤信化建の子会社化を機にインフラの維持管理と更新に注力していく方針です。

藤信化建は、創立50周年超の業歴を誇り、高い防水の技術力と施工力に定評があり、 ダム・擁壁、橋梁・橋脚、トンネルなどの補修・補強工事にも強みを有しています。

日本国土開発は、今後更新期を迎えるインフラの維持管理と更新需要の増加が見込まれる土木リニューアル、また近年増加する災害への防災・強靭化工事などに独自技術での対応を強化するため、藤信化建の施工技術を取り込むことにより、当社技術との相乗効果と工事分野のさらなる成長・拡大を目指していきます。

◆藤信化建の会社概要

社 名 藤信化建株式会社

所 在 地 東京都品川区東五反田五丁目28番9号

代表者名 代表取締役 吉田 信一

資本金 4000万円

設 立 1968年10月3日

事業内容 土木建築工事に伴う防蝕・防水・止水

関連工事を請負う防水工事業



<参考資料>

◆藤信化建株式会社について

藤信化建は、1965年8月に品川区五反田で創業(1968年10月3日に法人化)し、地下鉄、電力、トンネル、ダムなどの地下構造物防止水工事に着手以来、技術力の向上、高度な技術を持ったスタッフ、ならびに最新設備による施工体制により業界のパイオニアとしての地位を確立しています。

事業範囲は「止水注入工」「ウレタン系吹付防水工(SQS工法)」「防水シート工(地下鉄共同溝)」「エポキシ樹脂防蝕工」「エポキシ樹脂注入工(ミクロカプセル工法)」などにおよび、多岐にわたる施工技術を保有。技術力と施工力に定評が有り、大手・中堅ゼネコンを中心に数多くの取引実績を有しています。

以上

この件に関するお問い合わせ先